

平成27年9月定例会

議案説明資料
予算に関する説明書
(平成27年度補正予算等関係)

企業局

平成27年9月定例会議案説明資料目次

企 業 局

【予算関係】

議案番号	件 名	課名等	頁
議案第2号	平成27年度鳥取県営電気事業会計補正予算		
	1 補正予算説明資料	工務課	1
	2 債務負担行為に関する調書	経営企画課	2

【予算関係以外】

(議案)

議案番号	件 名	課名等	頁
議案第8号	鳥取県営企業の設置等に関する条例の一部改正について	経営企画課	3
議案第17号	平成26年度鳥取県営電気事業会計未処分利益剰余金の処分及び平成26年度鳥取県営企業決算の認定について	〃	5

平成27年度企業会計補正予算説明資料

款 資本的支出
 項 建設改良費
 目 建設準備勘定

工務課(内線7447)
 (単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 県営水力発電所アセットマネジメント事業(小鹿発電所)	0	債務負担行為 35,000	債務負担行為 35,000			債務負担行為 35,000	0	
主な業務内容	水力発電所の劣化度調査及び改修計画案の作成							
工程表の政策目標(指標)	施設の適正管理による電力の安定供給と再生可能エネルギーの導入拡大							

事業内容の説明

1 事業目的・概要

発電施設の長寿命化と効率的な維持管理を図るため、施設のアセットマネジメントに取り組んでおり、その中で、運転開始から50年以上経過し、老朽化している水力発電所について、発電所の劣化度調査を行い、リニューアル(主要設備の更新)を視野に入れた改修計画案を作成する。
 (アセットマネジメント…施設の損傷・劣化等を適正に把握し、最も費用対効果の高い維持管理を行うための方法。)

2 事業内容

- 対象施設 小鹿第一発電所、小鹿第二発電所
- 事業期間 H27.12~H28.12
- 調査等の内容
 - ・水路等の土木設備や水車・発電機等の電気設備の劣化度(健全度)の現地調査
 - ・改修方法・時期・概算費用等を含めた改修計画案の作成
- 事業費 35,000千円 ※内訳 平成27年度 0千円、平成28年度 35,000千円

3 債務負担行為額

35,000千円(平成28年度)

4 事業の全体計画

50年以上を経過した発電所について、リニューアルを視野に入れた改修を検討する。
 なお、改修時期は、発電所の健全性を保つために定期的(12年毎)に実施しているオーバーホール(分解点検整備)時期を考慮して計画するが、施設の劣化度や固定価格買取制度の状況によっては、改修の前倒し実施等を検討する。

<第1期計画>

発電所名	運転開始年月 (経過年数)	状 況
春米 (計画中)	S35.12(54年)	H29-30でのリニューアルを検討中 (H26 基本設計、H27実施設計)
小鹿第二 【今回補正】	S33.4(57年)	H30のオーバーホールに併せて、H31-32での改修を検討 ⇒ 今回劣化度調査及び改修計画案の作成
小鹿第一 【今回補正】	S32.10(57年)	H27オーバーホール実施中 ⇒ 今回劣化度調査及び改修計画案の作成を行い、改修時期等を検討 ※小鹿第二発電所の上流に位置し、小鹿第二発電所と連動して運転している小鹿第一発電所も併せて検討を行い、改修方法を決定する必要がある。
日野川第一	S43.1(47年)	H29のオーバーホールに併せて劣化度調査を実施し、今後のリニューアルを視野に入れた改修を検討(予定)

また、第1期計画終了予定時期において、運転開始から50年を経過する施設(佐治発電所、新幡郷発電所)については、第2期計画(平成43年度以降)としてリニューアルを視野に入れた改修を検討する。

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は
支出額の見込み額及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(追加)電気事業

事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
		期 間	金 額 千円	期 間	金 額 千円	特 定 財 源	一 般 財 源			
						国庫支出金	地方債	その他		
平成27年度 県営水力発電所アセット マネジメント事業(小鹿発電所)	35,000 千円		千円			千円	千円	千円		
				平成28年度	35,000			35,000		

条 例 名 等	鳥取県営企業の設置等に関する条例の一部改正について								
提 出 理 由 及 び 概 要	<p>1 提出理由 水力を利用して電力を供給する発電施設として新たに若松川発電所及び横瀬川発電所を設ける。</p> <p>2 概 要 (1) 新たに設ける発電施設の名称及びその最大出力並びに電力供給方法は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>施設の名称</th> <th>最大出力</th> <th>電力供給方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若松川発電所</td> <td>150キロワット</td> <td rowspan="2">卸売</td> </tr> <tr> <td>横瀬川発電所</td> <td>198キロワット</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 施行期日等 施行期日は、規則で定める日とする。</p>	施設の名称	最大出力	電力供給方法	若松川発電所	150キロワット	卸売	横瀬川発電所	198キロワット
施設の名称	最大出力	電力供給方法							
若松川発電所	150キロワット	卸売							
横瀬川発電所	198キロワット								

鳥取県営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

鳥取県営企業の設置等に関する条例（昭和41年鳥取県条例第37号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、太枠で示すように改正する。

改正後			改正前		
(経営の基本)			(経営の基本)		
第4条 略			第4条 略		
2 電気事業の用に供する発電施設の名称及びその最大出力並びに電力供給方法は、次のとおりとする。			2 電気事業の用に供する発電施設の名称及びその最大出力並びに電力供給方法は、次のとおりとする。		
施設の名称	最大出力	電力供給方法	施設の名称	最大出力	電力供給方法
略		卸売	略		卸売
賀祥発電所	260キロワット		賀祥発電所	260キロワット	
若松川発電所	150キロワット				
横瀬川発電所	198キロワット				
略			略		

附 則

この条例は、規則で定める日から施行する。

件名	平成26年度鳥取県営電気事業会計未処分利益剰余金の処分及び平成26年度鳥取県営企業決算の認定について																																						
提出理由及び概要	<p>1 提出理由</p> <p>地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第32条第2項の規定により、平成26年度鳥取県営電気事業会計未処分利益剰余金の処分について次のとおり本議会の議決を求め、同法第30条第4項の規定により、平成26年度鳥取県営企業決算を別冊により本議会の認定に付する。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) 平成26年度鳥取県営電気事業会計未処分利益剰余金の処分</p> <p>平成26年度鳥取県営電気事業会計未処分利益剰余金609,507,649円のうち、244,673,414円を資本金に組み入れ、364,834,235円を減債積立金に積み立てる。</p> <p>(2) 平成26年度鳥取県営企業決算</p> <p>1) 電気事業</p> <p>① 収益的収入及び支出（消費税等込）（単位：千円）</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td style="text-align: center;">収入</td><td style="text-align: right;">2,253,046</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">支出</td><td style="text-align: right;">1,656,595</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">差引</td><td style="text-align: right;">596,451</td></tr> </table> <p>② 資本的収入及び支出（消費税等込）（単位：千円）</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td style="text-align: center;">収入</td><td style="text-align: right;">2,627,342</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">支出</td><td style="text-align: right;">3,084,459</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">差引</td><td style="text-align: right;">△457,117</td></tr> </table> <p>※不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で充当。</p> <p>③ 損益計算（消費税等抜）（単位：千円）</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">決 算 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① 営業収益</td><td style="text-align: right;">1,812,575</td></tr> <tr><td>② 営業費用</td><td style="text-align: right;">1,445,736</td></tr> <tr><td>③ 営業利益 (①-②)</td><td style="text-align: right;">366,839</td></tr> <tr><td>④ 営業外収益</td><td style="text-align: right;">92,838</td></tr> <tr><td>⑤ 営業外費用</td><td style="text-align: right;">135,656</td></tr> <tr><td>⑥ 経常利益 (③+④-⑤)</td><td style="text-align: right;">324,021</td></tr> <tr><td>⑦ 特別利益</td><td style="text-align: right;">77,695</td></tr> <tr><td>⑧ 特別損失</td><td style="text-align: right;">36,882</td></tr> <tr><td>⑨ 当年度純利益 (⑥+⑦-⑧)</td><td style="text-align: right;">364,834</td></tr> <tr><td>⑩ 前年度繰越利益剰余金</td><td style="text-align: right;">0</td></tr> <tr><td>⑪ その他の未処分利益剰余金変動額</td><td style="text-align: right;">244,673</td></tr> <tr><td>⑫ 当年度未処分利益剰余金 (⑨+⑩+⑪)</td><td style="text-align: right;">609,507</td></tr> </tbody> </table> <p>④ 利益処分 当年度未処分利益剰余金は、資本金への組入及び減債積立金への積立を行う。</p>	収入	2,253,046	支出	1,656,595	差引	596,451	収入	2,627,342	支出	3,084,459	差引	△457,117	区 分	決 算 額	① 営業収益	1,812,575	② 営業費用	1,445,736	③ 営業利益 (①-②)	366,839	④ 営業外収益	92,838	⑤ 営業外費用	135,656	⑥ 経常利益 (③+④-⑤)	324,021	⑦ 特別利益	77,695	⑧ 特別損失	36,882	⑨ 当年度純利益 (⑥+⑦-⑧)	364,834	⑩ 前年度繰越利益剰余金	0	⑪ その他の未処分利益剰余金変動額	244,673	⑫ 当年度未処分利益剰余金 (⑨+⑩+⑪)	609,507
収入	2,253,046																																						
支出	1,656,595																																						
差引	596,451																																						
収入	2,627,342																																						
支出	3,084,459																																						
差引	△457,117																																						
区 分	決 算 額																																						
① 営業収益	1,812,575																																						
② 営業費用	1,445,736																																						
③ 営業利益 (①-②)	366,839																																						
④ 営業外収益	92,838																																						
⑤ 営業外費用	135,656																																						
⑥ 経常利益 (③+④-⑤)	324,021																																						
⑦ 特別利益	77,695																																						
⑧ 特別損失	36,882																																						
⑨ 当年度純利益 (⑥+⑦-⑧)	364,834																																						
⑩ 前年度繰越利益剰余金	0																																						
⑪ その他の未処分利益剰余金変動額	244,673																																						
⑫ 当年度未処分利益剰余金 (⑨+⑩+⑪)	609,507																																						

提出理由及び概要

2) 工業用水道事業

① 収益の収入及び支出 (消費税等込) (単位:千円)

収入	556,761
支出	745,349
差引	△188,588

② 資本的収入及び支出 (消費税等込) (単位:千円)

収入	257,774
支出	437,210
差引	△179,436

※不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で充当。

③ 損益計算 (消費税等抜) (単位:千円)

区分	決算額
①営業収益	381,479
②営業費用	578,833
③営業損失 (①-②)	△197,354
④営業外収益	139,765
⑤営業外費用	136,460
⑥経常損失 (③+④-⑤)	△194,049
⑦特別利益	3,357
⑧特別損失	662
⑨当年度純損失 (⑥+⑦-⑧)	△191,354
⑩前年度繰越欠損金	2,303,247
⑪当年度未処理欠損金 (⑨+⑩)	2,494,601

3) 埋立事業

① 収益の収入及び支出 (消費税等込) (単位:千円)

収入	174,849
支出	5,333,346
差引	△5,158,497

② 資本的収入及び支出 (消費税等込) (単位:千円)

収入	0
支出	49,000
差引	△49,000

※不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で充当。

③ 損益計算 (消費税等抜) (単位:千円)

区分	決算額
①営業収益	161,463
②営業費用	94,898
③営業利益 (①-②)	66,565
④営業外収益	13,386
⑤営業外費用	0
⑥経常利益 (③+④-⑤)	79,951
⑦特別利益	0
⑧特別損失	5,238,448
⑨当年度純損失 (⑥+⑦-⑧)	△5,158,497
⑩前年度繰越利益剰余金	0
⑪当年度未処理欠損金 (⑨+⑩)	5,158,497